



井上 貴美子さん

鶴馬在住

●音訳グループ「かたりべ」

声で届ける地域の情報

私が所属している音訳グループ「かたりべ」は目が不自由な方に音声で情報をお届けしているボランティアグループです。広報『ふじみ』や市議会日より、選挙公報などのほかに、さまざまな取扱い説明書や会報誌などを読むこともあります。

私は「かたりべ」で18年間活動を続けています。娘も結婚し、気持ちに余裕ができた時「音訳ボランティア入門講座」の募集を見かけて、私も何か地域の方のお役に立ちたいと思って受講し、会員になりました。



録音の様子

いう目標のもと、地名や人名の正しい読み方の確認や、アクセントを調べたり、録音・編集の機械操作を習得したりと、絶えず勉強を繰り返しています。

この活動を通して、利用者の方と親しくお話しできるようになったことは嬉しいことです。「あの記事とても役に立った」「いつも楽しみに聞いています」という言葉に励まされています。6年前に地域福祉功労者表彰を受けた際は家族も大変喜んでくれました。家族の協力があったからこそ活動を続けてこられたのだと感謝しています。

私の願いは、より多くの方に利用してもらうことと、私たちの仲間が増えていくことです。「音訳入門講座」の開催を計画していますので、ぜひ私たちと一緒に活動してみませんか。

歴史・探訪

ふじみ発見!

31

市内の地名 水子・針ヶ谷地区

【水に関わる地名】

地名には、その土地の状況を表す文字が付けられている場合があります。例えば水に関わる地名では、「水」「川」「河」「池」といった水そのものを表す語や、海岸や半島などの水辺を表すものには「浜」「崎」「江」などの語、ほかにも滝や汐などの「さんずい」がつく語、水が流れる低い土地では「谷」「沢」といった語が付くことがあります。市内にも「谷」や「沢」の文字が付けられた地名が多くあります



水子に所在する湧水地点(神井戸)

が、水子地域を見ても「神井戸」や「大井戸」など水の湧く場所には「井」「井戸」の語が付くことがあり、ほかにも



石井の湧水地点



「石井」「土井」など数多く認められます。こうした土地では湧水や川などの水が出る場所が近くにある場合が多いものです。「水子」という地名に「水」がある処、という意味が含まれているのも、こうした周辺の地名からもうかがえます。

【針ヶ谷】

この地名は県内でもさいたま市浦和区や深谷市、県外では栃木県宇都宮市、千葉県長生郡長柄町などにも見られます。開墾地を示す地名に「墾」という古語がありますが、これが「針」や「治」「張」などの文字に置き換えて使われている場合があります。当市の針ヶ谷も同様に谷地(湿地)を開墾し切り開いた土地の意があるのかもしれません。奈良時代から荘園と呼ばれる開墾した土地には、新しく切り開いた土地を示す「別所」「別府」「新庄」などの地名が各地にあります。針ヶ谷のすぐ近くにも別所の地名があります。針ヶ谷周辺では弥生時代末から大集落が存在し、炭化した米などの出土資料から谷地が稲作などに利用されていたことを考えると、この地名の由来もうなずけるのではないのでしょうか。

問合せ／生涯学習課 ☎049-256-7023